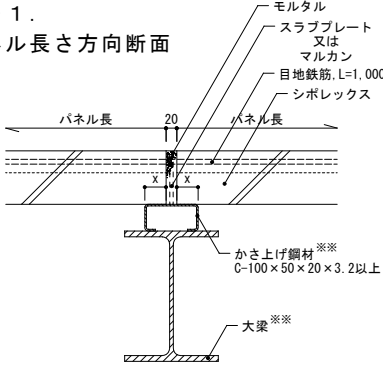
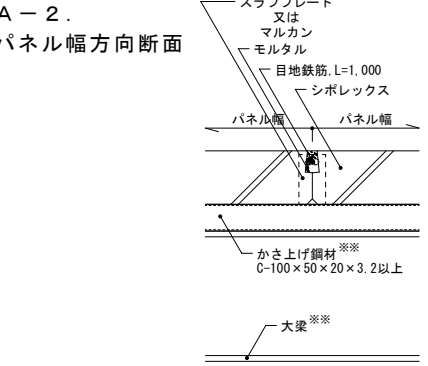
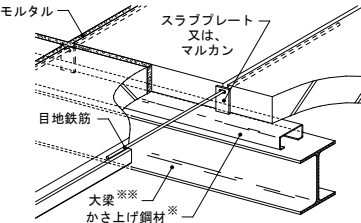
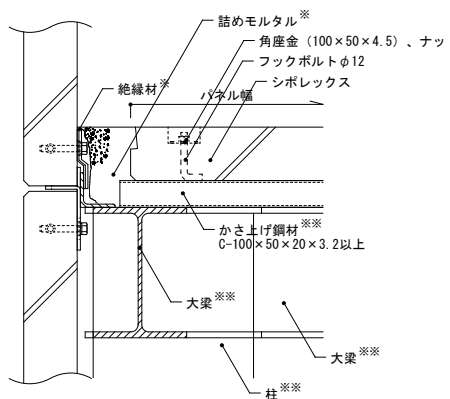
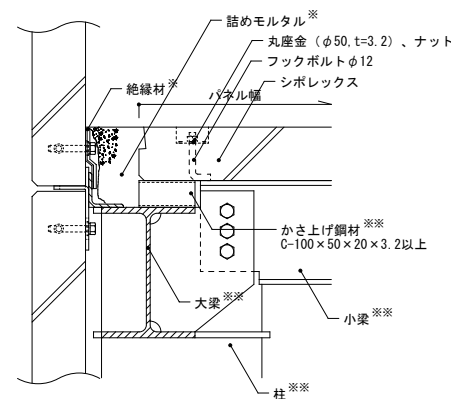
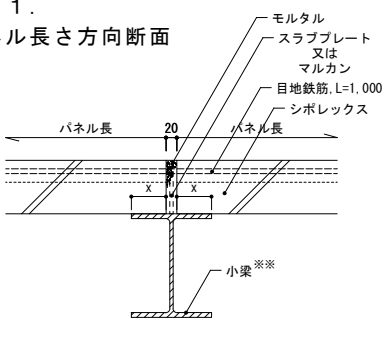
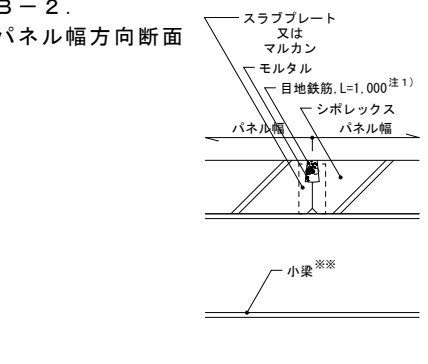
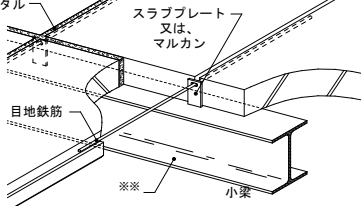
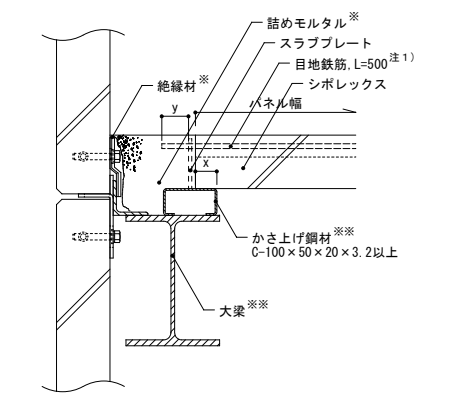
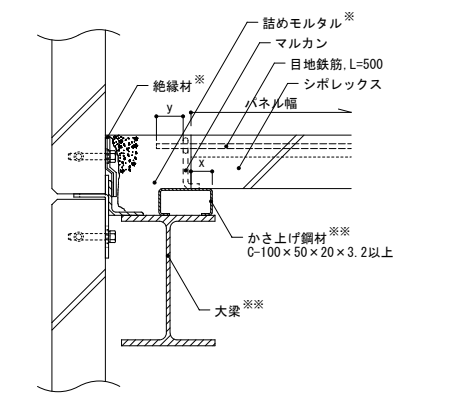


A. 大梁上のジョイント部		C. 幅方向端部																
A-1. パネル長さ方向断面	A-2. パネル幅方向断面	C-1. 大梁部（角座使用）	C-2. 小梁部（丸座使用）															
	 																	
B. 小梁上のジョイント部		D. 長さ方向端部																
B-1. パネル長さ方向断面	B-2. パネル幅方向断面	D-1. （スラブプレート使用）	D-2. （マルカン使用）															
	 																	
ケイミューシボレックス（株） デティール例－１ 縮尺：S=1/10 <small>注）下地鋼材のメンバーなどはあくまで参考であり、 風圧力や支持スパンなどを考慮して決定して下さい。</small>		<table><tr><td>特</td><td>記</td><td>注１）：目地鉄筋は、φ９またはＤ１０とする。</td></tr><tr><td>x</td><td>:</td><td>40mm以上 かつ スパンの1/75以上</td></tr><tr><td>y</td><td>:</td><td>50mm以上（但し、フック付き目地鉄筋の場合には、この限りではない。）</td></tr><tr><td>※</td><td>:</td><td>別途工事</td></tr><tr><td>※※</td><td>:</td><td>建築工事</td></tr></table>		特	記	注１）：目地鉄筋は、φ９またはＤ１０とする。	x	:	40mm以上 かつ スパンの1/75以上	y	:	50mm以上（但し、フック付き目地鉄筋の場合には、この限りではない。）	※	:	別途工事	※※	:	建築工事
特	記	注１）：目地鉄筋は、φ９またはＤ１０とする。																
x	:	40mm以上 かつ スパンの1/75以上																
y	:	50mm以上（但し、フック付き目地鉄筋の場合には、この限りではない。）																
※	:	別途工事																
※※	:	建築工事																
		施標-A-7,8-01-04 屋根・床 敷設筋構法 取付標準図																